

# 8つの商店街が協力・連携する商店街

## 延岡市:延岡市商店会連合会

### 地域の歴史・関連する行政計画等

「おだいっさん」の日は、各商店街に設けられた接待所で食べ物や飲み物をふるまう「おせたい」があり、また商店街の協賛行事として手づくりの見立て細工が飾られるなど、街は祭り一色のにぎわいになる。

<第6次延岡市長期総合計画 後期基本計画>【2. 商店街組織の活性化】市内の商店街組織については、それぞれ会員数の減少に伴う空き店舗の増加など、商店街としての魅力が低下している。まちににぎわいを取り戻し、すべての世代が楽しく回遊できる商店街をつくるための様々な仕組みやイベントの創出など新たな環境づくりが求められている。

### 地域の強み

- ・商店街組織は、エンクロスや再開発ビルでにぎわい創出
- ・人流を商店街に引き付けるため、加盟店の魅力向上や共同販促等の取り組みを実施・延岡駅西口街区の再開発ビルにおいては、コワーキングスペースの設置や情報関連企業の誘致に特化した区画が整備
- ・栄町での「小田原短期大学延岡スクール」の開校を契機として、同スクールに集う学生や関係者がエリアを回遊することでのにぎわいの創出
- ・中心市街地への人の流れを戦略的に創出する仕組みづくりとシェアサイクルの活用

### 地域の課題

- ・各商店街の特徴づくり、ブランディング
- ・次世代の担い手不足
- ・情報発信力の低下
- ・個店の事業承継
- ・組合員の加入促進
- ・商業の再生、空き店舗での新規出店の支援
- ・民間企業・まちづくり団体・住民等、多様な主体との連携

### 商店街全体の将来像

- ・駅前複合施設「エンクロス」や再開発ビルで創出されたにぎわいと連携し、8つの商店街がそれぞれの特徴を前面に出し、協力し合える体制・仕組みを作る
- ・誰もが「また訪れたいくなる商店街」を目指して、商店街・商店がそれぞれの『おせたい』を提供する商店街

### 具体的なアイデア(申請)

- ・商店街ブランディング調査
- ・エリアブランディングの発想に基づき、ブランドイメージを浸透させるためキャラクター・ロゴ等を整備
- ・8つの商店街(隠れた名店、古風な街並みなどの紹介)と加盟店を紹介するWeb、SNSの製作。商店主の人物紹介と商店街磨き上げ逸品作りと販路拡大
- ・スマホを活用し商店街お買い物ラリー 利用者にポイントを付与して、ポイントに応じて特産品を進呈。

### ターゲット

- ・地域に居住する人(中学高校生・大学生等)
- ・子育て世代
- ・近隣に住む高齢者

### その他のアイデア

- ・延岡大師祭時に、具体的な商店街ごとのお接待の企画
- ・各商店街の「見立て細工づくり」を学生との協働プロジェクト化～情報発信
- ・子どもや学生を巻き込んだ商店街をデザインするプロジェクト(商店街イベント)の実施 例)子ども商店街
- ・買い物に困難な高齢者等を対象に「買い物代行(御用聞きと配達)」サービスの提供。
- ・商店街防災訓練及び防災マルシェの開催、一店一安心運動

### まち全体との関連

- ・延岡駅前複合施設「エンクロス」や再開発ビルで創出されたにぎわいと連携し、商店街の特徴づくり
- ・周辺部から中心市街地への人の流れを戦略的に創出する仕組みづくりとシェアサイクルの活用
- ・高校生、専門学生、大学生の回遊性

### プロセス(いつ・誰が)

- ・各商店街の代表による商店主の話し合い(申請後も)
- ・地域、商店街、演奏者と多彩なメンバーでプロジェクトチームの結成
- ・外部協力者ボランティアの確保
- ・専門的委託業者

### 作り方のポイント

- ・モニタリング
- ・販路の確保
- ・商店街の参加者の確保
- ・学生や地域住民の巻き込み方

### 参考になる事例

羽生市NEXT商店街プロジェクト事業

<https://malldesign.jp/>

青森市新町商店街振興組合

<http://shinmachi.aomori.jp/>

錦商店街

<https://www.paddledesign.co.jp/works/-052/>

鹿島田防災マルシェ

<https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000100634.html>

モトスミ・オズ通り商店街振興組合／神奈川県川崎市商店街×小学校×大学が連携し防災イベントを発信

<https://www.syoutengai-shien.com/case/rpt-1434/>